れんごう鳥取

JTUC

2014年5月1日
No.5

発行・日本労働組合総連合会鳥取県連合会
発行人・五十嵐美知義　編集人・米村 徹
〒680-0847　鳥取市天神町30-5
TEL(0857)26-6605・FAX(0857)26-6615
E-mail:tottori@mlaa.rengo-net.or.jp
ホームページ: http://www.rengo-tottori.net

五十嵐会長

中央会場

力合わせよう！心つなげよう！みんなの暮らしの底上げ実現のために！

連合鳥取は4月27日(日)、県内3会場に5200人が集い、「力合わせよう！心つなげよう！みんなの暮らしの底上げ実現のために！」をメインスローガンに「第85回鳥取県メーデー大会」を開催しました。

鳥取城跡・久松公園（鳥取市）で開催した「第85回鳥取県中央メーデー大会」は東部地協103構成単組から、1800人が参加し、今年7月に鳥取県で開催される「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会」に出演予定の「岩美かたつむり工房」によるオカリナ演奏と、手話を交えた合唱で開会しました。

式典では、主催者を代表し、五十嵐美知義実行委員長（連合鳥取会長）がメーデー大会への参加のお礼を述べるとともに、「東日本大震災からの復興はまだ道半ば、連合は引き続き、復興・再生への支援と取り組みを進めていく。また、現在、真っ只中の2014春季生活闘争は、すべての組合が『月例賃金の引き上げ』、『底上げ・底支え』、『格差是正』にこだわった要求書を提出し労使交渉に臨んだ。大手中央の一斉回答は多くの組合が2001年以降最高額となる賃金改善を引き出している。連合鳥取の集約状況（4月23日現在）は、民間118組合のうち69組合が要求書を提出、その内、平均賃上げ方式で要求している51組合の中で29組合が回答・妥結している。加重平均で4，218円と798円増額（昨年同時期比較）になっている。この結果を、非正規労働者の処遇改善にもつなげていきたい。残り半数に近い組合が交渉の最中であり、現結果を背景に、交渉体制を堅持し粘り強く最後までともに闘っていこう。」と決意を述べるとともに、「政府の行っている働く人たちを踏み台にするような『労働者保護ルールの改悪』を阻止するためには『政治活動』が不可欠であり、米子市（6月）・鳥取市（11月）の市議会議員選挙と来年の統一地方選挙で、私たちと思いを同じくする議員を一人でも多く誕生させなければならない。連合鳥取は今後さらに『地域に根ざした顔の見える運動』を前進させ、『働くことを軸とする安心社会』につなげていく。」とあいさつを行いました。

続いて、林昭男鳥取県副知事、河野純伴鳥取労働局長、伊藤保民主党鳥取県連代表に来賓を代表して連帯のごあいさつをいただき、メーデースローガン、メーデー宣言、特別決議を採択しました。その後、プラカード・川柳の審査発表で式典を終了しました。

イベントでは軽快な司会のもと「お楽しみ抽選会」が行われ、豪華賞品の当選番号発表に参加者は一喜一憂し大いに賑わいました。また、産別の協力による野菜や果物、シュークリームの格安販売や、東北地方の物産販売のブースも多くの参加者が立ち寄っていました。

その後、組合旗やプラカードを掲げ、「雇用安定」「賃上げで消費拡大」「非正規労働者の均等待遇」「働くことを軸とする安心社会の実現」「STOP THE 格差社会！暮らしの底上げ実現」などを求め、JR鳥取駅前「風紋広場」までデモ行進を行い、「メーデー大会」を市民のみなさんにアピールしました。

※中部地域・西部地域メーデー大会についてはフォトニュースをご参照ください。

■「STOP THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現」4.5鳥取県集会（労働者保護ルール改悪阻止に向けた集会）■

連合は「第13回定期大会（2013.10.3-4開催）」において、「労働分野の規制緩和に反対し、社会的セーフティネットの強化を求める特別決議」を採択し、「STOP THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現」キャンペーン第2弾の取り組みをスタートしました。その後、「労働者保護ルール改悪阻止闘争本部」を設置し、意見広告の掲載やスペシャルサイトの立ち上げ、緊急集会など各種取り組みを全国で展開しています。

そのような中、連合鳥取は4月5日（土）、県民ふれあい会館（鳥取市）に産別・単組の役員と組合員、そして連合鳥取の推薦議員など約250人が結集し、雇用ルールの見直し（=改悪）の動きに抗議し、労働者の権利とセーフティネットの強化を訴える「STOP THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現」4.5鳥取県集会を開催しました。

集会には、連合本部から神津里季生（こうづりきお）事務局長がかけつけ、「労働規制問題の現状」と題して講演を行い、安倍政権が着々と進めている ①解雇の自由化につながる「解雇の金銭解決制度」、②職種や勤務地を限り解雇しやすい正社員を増やす「限定社員制度」、③残業代ゼロ制度といえる「ホワイトカラー・イグゼンプション」の導入などの問題点について詳しく解説しました。また、政府内の議論に労働者代表が加わっていないことも指摘し、「労働者の意見が反映されていない。改正ではなく改悪が行われている」と強く訴えました。

集会後は、参加者全員で「労働者保護ルールの規制緩和に反対！」「働く者の使い捨てを許すな！」とシュプレヒコールを行いながら、ＪＲ鳥取駅周辺をデモ行進しました。

講師／神津事務局長

集会アピール
太田女性委員長

労働規制の緩和反対を訴えて気勢を上げる参加者

JR鳥取駅周辺をデモ行進する参加者

《今後の取り組み》

■地方議会意見書の採択
- 労働者保護ルール改悪阻止を国に求める地方議会の意見書採択に取り組む。

■アピール活動（街宣行動など）
- 地域実態に合わせた街宣活動に引き続き取り組む。

■「STOP THE 格差社会！ 暮らしの底上げ実現」5.27全国統一集会
- 日時 2014年5月27日（火）18時30分～19時30分
- 場所 とりぎん文化会館・第1会議室（鳥取市）
- 規模 連合鳥取構成組織組合員・推薦支持議員団 総勢約200人
- 内容 インターネット中継
  連合 古賀会長あいさつ（5.27中央総行動・中央結集集会よりライブ中継予定）
  ①主催者あいさつ（連合鳥取 五十嵐会長）
  ②連帯あいさつ（民主党鳥取県連合会）
  ③基調報告と今後の方針提起（連合鳥取 田中事務局長）
  ④集会アピール　⑤がんばろう三唱

STOP THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現!

核兵器はいらない! ―平和シンポジウムに5000人参加―

4月14日（月）、広島県県民文化センターにおいて、連合・原水禁・ＫＡＫＫＩＮの3団体による「核兵器廃絶・平和シンポジウム」が開催され、連合鳥取からも松崎浩哉国民運動局長他4人が参加しました。

集会では、「核兵器廃絶に向けて何をすべきか」と銘打った講演や被爆者からの訴えがあり、5年に一度開催される「核拡散防止条約再検討会議（2015.4）」に向け、「核兵器禁止条約に関する交渉を早急に始め、2020年までに核兵器廃絶を実現するよう求めていく」ことを確認しました。

あいさつする古賀連合会長

■2014春季生活闘争■

連合鳥取2014春季生活闘争 要求・回答・妥結状況　【4月23日現在集計】

※昨年同時期（2013.4.24）と比較

1.賃金要求提出状況

登録組合数	2014春闘：77組合	2013春闘：84組合

◆提出した		2014春闘（2014.4.23）【賃金関係】調査対象：118組合			2013春闘（2013.4.24）【賃金関係】調査対象：124組合		
		平均方式	個別方式	合　計	平均方式	個別方式	合　計
	組合数	60	9	69	53	5	58
	組合員	7,426	2,782	10,208	6,768	326	7,094

◆提出せず 体系維持分を確認		2014春闘	2013春闘
	組合数	5	13
	組合員	665	2,668

◆人勧準拠		2014春闘	2013春闘
	組合数	1	0
	組合員	148	0

◆未提出		2014春闘	2013春闘
	組合数	2	13
	組合員	73	1,961

◆回答・妥結		2014春闘	2013春闘
	組合数	43	37
	組合員	5,310	5,174

2. 要求状況　※平均賃上げ方式　（体系維持相当+賃金改善）　※加重平均

平均賃上げ方式			2014春闘（2014.4.23）						2013春闘（2013.4.24）						昨年比	
			組合数	組合員数	体系維持分	賃金改善分	合計 額	合計 率	組合数	組合員数	体系維持分	賃金改善分	合計 額	合計 率	額	率
加重平均	従業員	計	51	5,811	4,165	3,094	7,012	3.17	53	6,725	3,908	2,038	4,763	2.55	2,249	0.62
	300人以上		18	3,297	4,279	3,153	7,590	3.40	21	4,445	4,188	1,572	4,604	2.65	2,986	0.75
	299～100人		16	2,017	3,958	3,102	6,194	2.89	14	1,781	3,464	3,928	5,130	2.49	1,064	0.40
	99人以下		17	497	4,489	2,542	6,460	2.75	18	499	3,407	2,378	4,769	2.18	1,691	0.57

3. 回答妥結状況　※平均賃上げ方式　（体系維持相当+賃金改善）　※加重平均

平均賃上げ方式			2014春闘（2014.4.23）				2013春闘（2013.4.24）				昨年比	
			組合数	組合員数	合計 額	合計 率	組合数	組合員数	合計 額	合計 率	額	率
加重平均	従業員	計	29	3,497	4,218	1.93	32	4,959	3,420	1.42	798	0.51
	300人以上		10	1,895	4,319	1.78	18	3,647	3,419	1.26	900	0.52
	299～100人		13	1,431	4,069	2.13	9	1,170	3,402	1.78	667	0.35
	99人以下		6	171	4,366	2.45	5	142	3,589	1.57	777	0.88

4. 2014春闘「地域ミニマム賃金」について

要求書提出	提出した：3組合	水準目標クリアしていないが要求せず：4組合	
⇩			
回答	水準目標をクリアした：1組合	改善したが水準目標をクリアできず：0組合	現状維持となった：2組合

5. 連合鳥取重点取り組み課題について

要求書提出	提出した：69組合	提出せず労使協議：0組合	何もしない：1組合	人勧準拠：0組合

取り組み項目	取り組みレベル	組合数	回答・妥結	組合数
非正規労働者への取り組み	○処遇改善	13組合	○処遇改善	7組合
	○その他の取り組み	6組合	○その他の改善	1組合
企業内最低賃金	○取り組む	19組合	○水準引上げ	5組合
水準引き上げ	※対象者　パート等含む全従業員	(6)	パート等含む全従業員	(2)
	組合員のみ	(11)	組合員のみ	(3)
協定化	○取り組む	9組合	○協定化	3組合
	※対象者　パート等含む全従業員	(2)	パート等含む全従業員	(1)
	組合員のみ	(5)	組合員のみ	(2)

取り組み項目	取り組みレベル	組合数	回答・妥結	組合数
総実労働時間短縮				
時間外労働削減	○取り組む	13組合		
年休の取得促進	○取り組む	9組合		
年休付与日数増	○取り組む	1組合	○付与日数増日	0組合
所定労働時間短縮	○取り組む	2組合	○所定労働時間短縮	0組合
時間外割増率引上げ	○取り組む	5組合	○割増率引上げ	0組合
希望者全員の65歳までの雇用確保			○制度導入	2組合
制度導入	○取り組む	5組合	○春闘とは別途、継続協議	1組合
組合員化	○取り組む	1組合		

青年委員会「山陰海岸ジオパーク学習会」を開催

4月19日(土)、岩美町の山陰海岸学習館と城原海岸において、連合鳥取青年委員会「山陰海岸ジオパーク学習会」を開催しました。当日は少し肌寒い天候でしたが、32人が参加し、山陰海岸学習館の見学と城原海岸の散策を行いました。

山陰海岸学習館

はじめに、大野委員長による開会のあいさつがあり、その後、山陰海岸学習館のガイドの方に、ジオパークの内容や浦富海岸の地層、日本海に住む生物などの説明を受けました。その後、3D映像「神秘と生命の物語」を見て、山陰海岸ジオパーク最大級の海食洞「竜神洞」の内部やタツノオトシゴの生命の誕生などを学びました。

その後、城原海岸に移動し、現地ガイドの方にジオパークの説明を受けながら散策をしました。スタート直後は、海岸に並ぶ菜種島や酒宴洞門、千貫松島を眺めながらガイドさんの説明を聞いていましたが、散策が進むにつれ急な階段の上り下りが続き、駐車場に戻るころには参加者もかなり疲れた様子でした。

今回の学習会では、鳥取に住みながら実際に海岸沿いを歩く機会がなかった人にも新たな発見が多くあったと感じ、貴重な体験をすることができたと思います。　（寄稿　青年委員会幹事　北尾和宏さん）

Information

※詳しくは、連合鳥取事務局へお問い合わせください。

相談無料

＼サポート／
連合は働く女性を応援します

連合「女性のための全国一斉労働相談」

—STOP!セクハラ・パワハラ・マタハラ—

2014年6月10日(火)～11日(水)
午前10時～午後7時

専門の相談員が秘密厳守であなたの悩みをうかがいます。

0120-154-052（いこうよ れんごうに）

携帯電話、スマートフォンからでもOK

連合なんでも労働相談ダイヤルは、上記期間以外でも常設しています。

○最寄りの連合事務所につながります。
○男性の方からの相談も受けつけています。
　労働に関する疑問・心配事についてお気軽にご相談ください。

ご存知ですか？

「連合鳥取 第3次男女平等参画推進計画」③

今回と次回の2回に分けて「産別・単組での取り組み方」について一緒に考えてみましょう。

連合のゆるキャラ　ユニオニオン

◇男女平等参画推進方針の決定

①各組織の運動方針に、連合鳥取の３つの目標の実現に向けた「男女平等参画推進の取り組み」を明記していきましょう。
　▽ディーセント・ワークの実現と女性の活躍促進　■誰もが働き続けられる職場づくりetc.
　▽仕事と生活の調和　■女性の就労・就業継続のための環境整備　■地域活動への参画etc.
　▽多様な仲間の結集と労働運動の活性化　■正規＆非正規、男女がともに参加できる組合活動etc.
②各組織のリーダーは勿論、全組合員へ方針と具体的な取り組み内容について周知徹底を図っていきましょう。
　■大会・集会などトップリーダー自らが男女平等参画の実現の重要性を訴える
　■機関誌＆組合新聞などで、トップリーダーから組合員に男女平等参画へのメッセージを発信するetc.

◇男女平等推進委員会の設置と推進計画の策定＆実行

①男女平等推進委員会を設置しましょう。
②男女平等参画の理念と推進方針、連合鳥取のめざす数値目標や具体的な取り組みなどを明記した「男女平等参画推進計画」を策定し周知していきましょう。
　▽計画に盛り込むべき事項
　■男女平等参画の理念　■達成目標の具体化　■目標達成のための戦略と手段を明記
　■男女平等推進委員会と女性委員会の設置と強化、両委員会の連携
　■進捗管理・フォローアップ体制の構築・強化
　■関連領域の運動との連携・一体的取り組みなど・・・
③啓発活動（組織内での学習会の実施etc.）、人材育成（各種セミナーへの参加etc.）などを行いましょう。
④学習会、セミナーなどへ参加しやすい組合・職場づくりとフォローアップ体制を整えましょう。

“ザ・議員”

椋田　昇一　鳥取市議会議員

経験したことのない人口減少時代が到来。「貯金する余裕なんて…。結婚もできない」「景気が良くなっても私たちに恩恵はない」。若者が結婚して家族をつくり生活を営む、こんな基本的なことが難しくなっています。非正規労働者は2000万人を超え、自治体でも警察や消防を除くと公務員の3分の1を占めるといわれます。

育児休業制度。民間企業の場合、育児・介護休業法で正規・非正規を問わず1年以上雇用されている労働者に、公務員の場合は正職員には地方公務員法等によって保障されています。しかし、非正規公務員の場合は、自治体によってまちまちです。

私は昨年6月議会で「非常勤職員（嘱託職員）の育児休業」制度を求め、「導入に向け検討を進める」と答弁を得ました。しかし未だ実施されていません。

いまこそ労働組合の出番です。ご支援をお願いします。政治の役割は、少数者の立場にある人たちに光があたるようにすることです！

2月定例議会で代表質問

大森　英一　伯耆町議会議員

伯耆町議会では活性化を図るため、「議会改革特別委員会」を立上げ、私こと、委員長を拝命しました。①基本条例制定の是非、②議会運営のあり方、③議会中継の方法、④議員定数等が主なテーマです。

きっかけは、無投票当選、執行部と議論がかみ合わない事でしたが、要因に首長の個性、議員の資質、財政状況、議会運営の形骸化等を挙げ、4月16日現在、第6回の議論を重ねております。

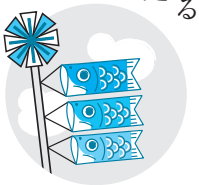
私の方針は、①結論は全委員の総意、②議論、結論は町民の視線です。資料等、自治労の協力も得、委員長の使命を果たしてまいります。

議会改革特別委員会（4/16）の様子

てんじんこらむ

4月1日より消費税が8％に上がった。そして来年10月に10％になる予定だ▼ちょうど3％上がったもの、値段据え置き、それ以上に高くなったもの、それぞれ対応はまちまちである▼今春闘、プレス発表時点では順調な回答状況であるが、消費税アップには達していないように思う。我々の生活向上はまたもお預け状態といえる▼しかし、問題は消費税アップ分の財源を何に使用するかにあると思う。公約通りに使用されれば良いのだが。政府・役人は拡大解釈の下、思うように予算化する傾向にある。我々はこの使用筋をしっかり確認、監視しなければならない▼労働法改悪など、我々はまだ多くの問題を抱えている。弱肉強食の政治。権力者、大企業中心の政治では庶民の生活向上はいつになるのか。格差は拡大する一方である▼問題解決まであまり時間はない。しっかり取り組み、「安心して働ける社会・安定した生活」を実現しよう。

（望）



紙 再生紙を使用しています